

厚労省のパート活躍推進企業

ハートフル(高崎)最優良賞

認定NPO法人ハートフル(高崎市石原町、桜井宏子代表)は、厚生労働省の「パートタイム労働者活躍推進企業表彰」の最優良賞を受賞した。2015年度に始まった制度で、イトーヨーカ堂(東京都)とともに初回の最優良に輝いた。

同制度は、パートタイム労働者の働きや貢献に見合った正社員との均等・均衡待遇などの取り組みを促進するを旨とし、賞与に同じ評価制度で計算する点などが高く評価された。

同法人は、休日を取りやすい仕組みづくりも進め、希望通りに休めるようにしている。訪問介護業務では、代わりを務めたパート労働者にポイントを付与

し、2015年度は、パート労働者の働きや貢献に見合った正社員との均等・均衡待遇などの取り組みを促進するを旨とし、賞与に同じ評価制度で計算する点などが高く評価された。

こうした取り組みで、2010〜13年度の退職者が平均18・5人だったのに対し、14年度は7人、15年度は2人(10月現在)と激減。募集や教育コストが削減で

きたほか、就職希望者も増えているという。事業運営部介護事業担当の桑嶋幸敬さん(36)は「経営理念に沿ってやってきたことが、間違っていなかったと

税制改正案概要を説明

前橋財務事務所



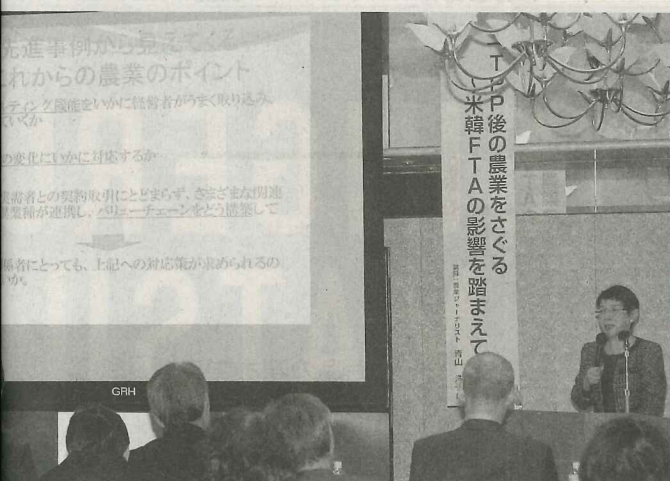
税制改正案について説明する神谷さん

財務省前橋財務事務所(松永雅博所長)は、前橋市大手町の前橋地方合同庁舎で税と財政に関する講演会を開いた。財務省主税局税制

第一課の神谷信課長補佐が、新年度の税制改正案の概要を説明した。

TPP後の農業 青山さんが講演

県農業法人協会が総会



講演する青山さん

県農業法人協会(須藤泰人会長)は前橋市内のホテルで第14回通常総会を開き、農業ジャーナリストの青山浩子さんが「環太平洋連携協定(TPP)後の農業をさぐる」と題して講演した。

青山さんは、日本と韓国の農業の特徴や問題など類似点を説明。

総会では、須藤会長と副会長3人の再任、画と予算案を承認しない」と協会の役割をた。須藤会長は「日本の農業の必要性を発信」ことの改選で、須藤会としていかなければなら長は3期目となる。

スバル車ファン集合

富士重、27日に栃木・佐野

ドライブが運転する車に乗ってもらい、高速周回路で試乗会を行う。スバル車での来場者はテストコースを隊列走行するパレードランができる。歴史車両の展示や施設見学ツアーも企画している。

同社の広報担当者は「お客さまとの交流を深めていく」と意気込んだ。

ミーティングの参加申し